

消耗品の交換方法とご購入方法

トナーを交換する

⚠警告

- ・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠警告

- ・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠注意

- ・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。
- ・トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。
- ・トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。
- ・トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。
- ・紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- ・衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。
- ・トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

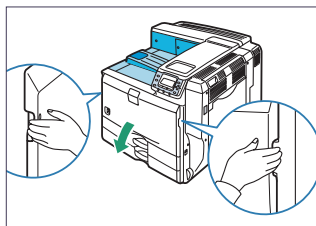
操作部に次のメッセージが表示されたときは、トナーを交換してください。

・トナー補給

また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。P.26「消耗品のご購入について」を参照し、新しいトナーを用意してください。

・トナー残りわずか

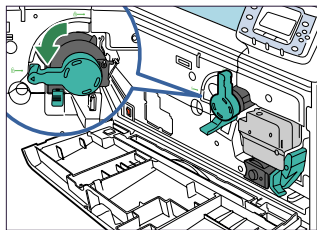
1 前カバーの両側にあるくぼみに指をかけて、カバーを開けます。



BEK0035

2

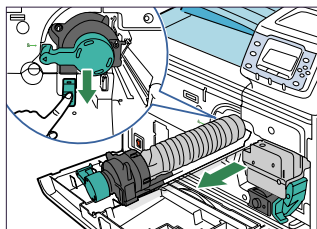
ノブを反時計回りに、カチッと音がするまで 90度回します。



BEJ1295

3

ロックを押し下げ、トナーホルダーが止まるまでゆっくり引き出します。



BEK0055

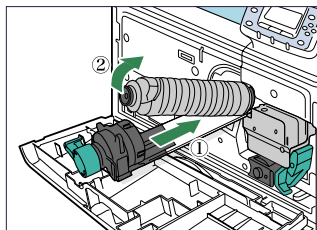
4

トナーを本体側に押し付け、トナーの頭部を持ち上げてトナーを取り出します。

取り出したトナーは振らないでください。トナーが飛び散る可能性があります。

設置環境等によっては、容器にトナーが残っている場合があります。その場合は、容器を再度セットしてください。自動的にトナー補給が行われ、継続して使用できる場合があります。

床などを汚さないよう、取り出したトナーは紙などの上に置いてください。



BEK0055

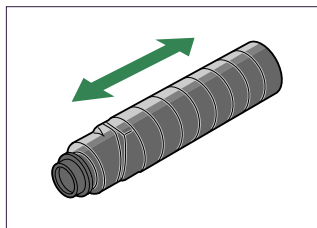
5

新しいトナーを箱から取り出します。

6

新しいトナーを水平にかるく5、6回振ります。

振ることで内部のトナーが均一になり、印刷品質が良くなります。



BEK0055

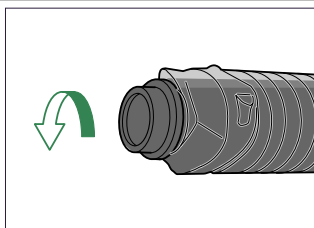
5

消耗品の交換方法とご購入方法

7

トナーのキャップを取り外します。

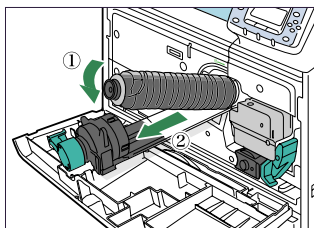
キャップを取り外したあとは、トナーがこぼれやすくなっています。トナーを振ったり衝撃を与えないようにしてください。トナーが飛散しないよう、トナーの取り扱いに注意してください。



BEK0105

8

トナーの底部をトナーホルダーの奥側に乗せてからトナー頭部を手前に倒し(①)。トナー頭部をノブ側に押し付けます(②)。

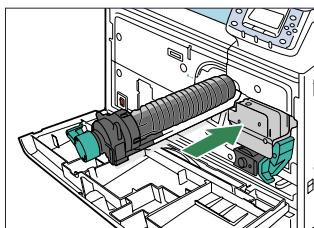


BEK0095

9

トナーホルダーを、カチッと音がするまで本体に押し込みます。

トナーを何度も抜き差ししないでください。トナーが漏れる場合があります。

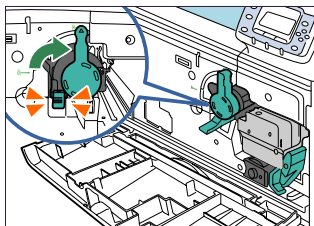


BEK0075

10

ノブを時計回りに、カチッと音がするまで90度回します。

トナーホルダーがロックされたことを確認してください。



BEJ1205

5

11 前カバーを閉めます。

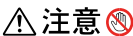
操作部に表示された「おまちください」のメッセージが消えるまで、しばらくお待ちください。

ドラムユニットを交換する



警告

・使用済みの部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。



注意

・機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットを交換してください。

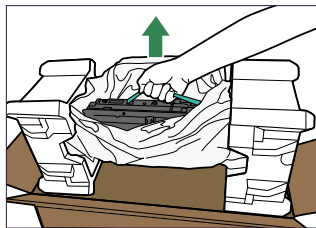
・ドラムユニットの交換時期

また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しいドラムユニットを用意してください。

・ドラムユニットもうすぐ交換

★重要

- ・新しいドラムユニットを梱包箱から取り出すときは、ユニット上部の緑色の取っ手をつかんで取り出してください。ドラムユニットの側面には触れないでください。



BEK0405

- ・ドラムユニットは長時間光に当てると性能が低下します。交換は速やかに行ってください。
- ・ドラムユニットを本体から引き抜くときは、一気に引くと落下しますので注意してください。
- ・ドラムユニットの感光体部分に触れたり、傷つけたりしないよう注意してください。
- ・開いた前カバーの上にはものを載せないでください。

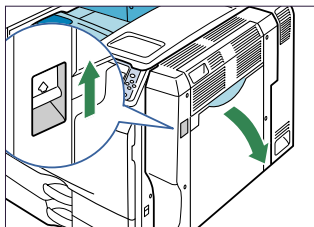
1 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

5



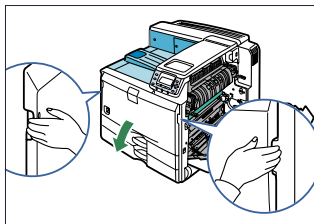
消耗品の交換方法とご購入方法

- 2** 右側面のレバーを上げ、本体の右カバーをゆっくりと開けます。



BEK1985

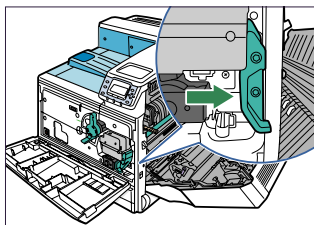
- 3** 前カバーの両側にあるくぼみに指をかけて、カバーを開けます。



BEK2485

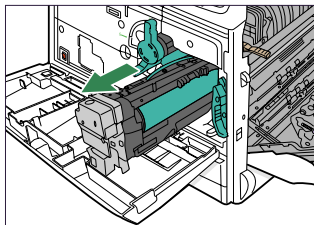
- 4** ロックを解除します。

右カバーが開いていることを必ず確認してください。
右カバーが閉まっていると、ロックを解除することができません。



BEK1215

- 5** ドラムユニットを、止まる場所まで引き出します。

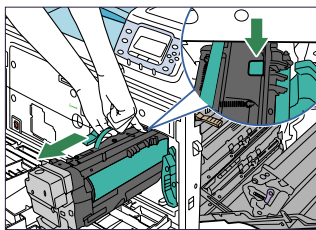


BEK1225

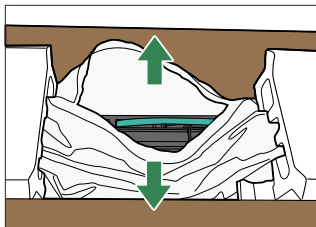
5

6 緑色の取っ手を持ち、ロックを押し下げ、ドラムユニットを手前に引き抜きます。

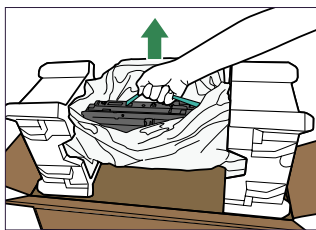
床などを汚さないよう、取り出したドラムユニットは紙などの上に置いてください。
取り外したドラムユニットは傾けたり、振ったりしないでください。ドラムユニット内のトナーがこぼれる可能性があります。



7 新しいドラムユニットを梱包箱から取り出す前に、ビニール袋を中央から開きます。

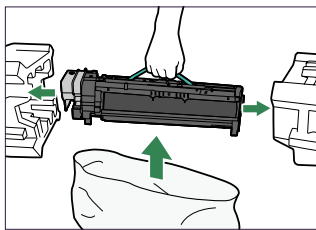


8 ユニット上部の緑色の取っ手をつかみ、緩衝材（発砲スチロール）が付いた状態のまま、ドラムユニットを梱包箱から取り出します。



9 取っ手をつかんだ状態で緩衝材を取り外し、ドラムユニットをビニール袋から取り出します。

床などを汚さないよう、袋から取り出したドラムユニットは紙などの上に置いてください。取り出したドラムユニットは、傾けたり、振ったりしないでください。
梱包箱から取り出したドラムユニットは、ぶついたり衝撃を与えたりしないでください。



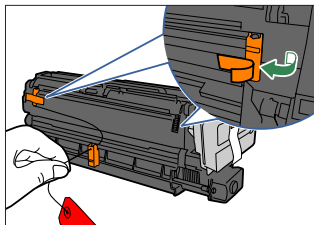
5



消耗品の交換方法とご購入方法

10 ドラムユニットから乾燥剤を外します。

11 ドラムユニットの両側に付いているオレンジ色のテープを剥がし、赤い札が付いたワイヤーを手前に引っ張り固定具を外します。

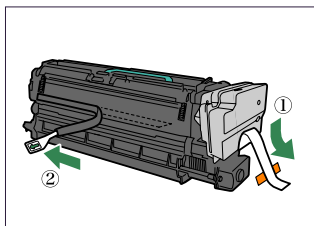


BEK065

12 ドラムユニットの両側に付いている、オレンジ色のテープを剥がしてからテープを引き抜き(①)、矢印が付いているテープを剥がします(②)。

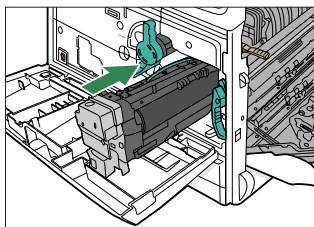
テープはドラムユニットを水平に保ったまま引き抜いてください。振ったり傾けたりするとトナーがこぼれる可能性があります。

ドラムユニットの緑色の部分を保護している黒色の保護シートは、ドラムユニットを本体にセットしてから取り外します。



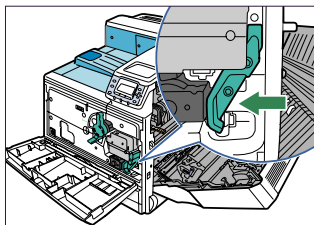
BEK0615

13 ドラムユニットを本体のレールに合わせて差し込みます。



BEJ0385

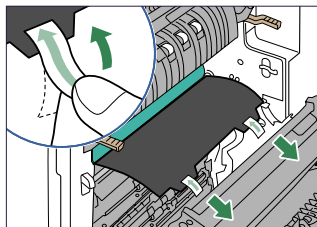
14 ロックをします。



BEJ0395

15 本体右カバーを開けた側から矢印のシールを2枚はがし、黒色の保護シートを両手で引き抜きます。

保護シートを取り外した内部、緑色の部分には触れないでください。



BEK2718

16 前カバーをゆっくりと閉めます。

17 右カバーをゆっくりと閉めます。

18 手順6で取り出したドラムユニットを、回収袋の中に入れます。

19 電源プラグをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

操作部に「おまちください」というメッセージが表示され、本体の調整が行われます。調整作業が終わるまでしばらくお待ちください。調整には4～5分かかります。調整中に電源を切らないでください。故障の原因になります。

補足

- ・操作部に表示された「ドラムユニットの交換時期」のメッセージが消えたことを確認してください。消えていたら交換作業は完了です。

消耗品の交換方法とご購入方法

消耗品のご購入について

消耗品のご購入については、本機をお買い上げの販売店へご連絡ください。

消耗品一覧

商品名	商品番号	印刷可能ページ数
InfoPrint SP トナー 8200	42R8950	約 36,000 ページ
InfoPrint SP ドラムユニット 8200	42R8951	約 80,000 ページ

商品名	容量
PPC ステープラー針タイプK	1 箱 (5,000 針× 3)
PPC ステープラーカートリッジタイプ2	1 箱 (5,000 針)

↓ 補足

- ・ トナーの寿命は、A4 サイズで、「ISO/IEC 19752」に準拠し、印字濃度が工場出荷初期設定値の場合です。「ISO/IEC 19752」とは、国際標準化機構 (International Organization for Standardization) より発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準です。
- ・ ドラムユニットの印刷可能ページ数は、常に5ページ連続印刷を行った場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、環境条件によって異なります。
- ・ 消耗品は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。